

「ボクシングに対する親の印象はよくなかったが、それでも黙って見守ってくれた。感謝すべき一番の応援者」と感謝の気持ちを忘れない。

「森」川さんがボクシングを始めたのは、高校1年の時。「強くなりたいたいという思いから始めた」と打ち明ける。しかし高校にはボクシング部がなかった。そこで熊本駅近くの熊本ボクシングジムへと通う。縄跳び、ミット打ち、スパーリングなど、トレーニングに明け暮れた日々を送る。練習を終えて、帰宅するのは午後10時頃。この生活を3年間続けた。

「平」成21年11月、14年ぶりに公式戦のリングに立った森川さん。対戦相手はA級のベテランで、C級の森川さんにとって格上の強敵だった。試合

「ボ」クシングを辞めて、10年以上が過ぎていた。仕事に就いて、家庭を築き、幸せな日常を手に入れていた森川さん。けれど、ボクシングへの未練が心のどこかに残っていた。そんな時、熊本ボクシングジム会長から練習の誘いを受ける。「自分の中で後悔しなくなかった」と再開を決断した。仕事と家庭の合間に趣味でボクシングを再スタートした森川さん。「練習をするだけでなく、目標を持ちたかった」と「ザ・おやじファイト」熊本大会の出場を決めた。

「平」成22年11月、九州王座をかけた一戦に望んだ。実戦豊富な相手に対して森川さんは、果敢にも1ラウンドから仕掛けた。持ち前のスピードを生かして、リングを広く使い、自分の距離感で試合を優位に進める。効果的にパンチをあげ続け、2ラウンドTKO勝利をあげた。14年のブランク

九州王座という高い目標を持った森川さんは、筋力トレーニングの練習を中心に、以前にも増して自らを追い込む。スピード重視のスタイルに、相手を打ち負かさずパワーと忍耐力を身に付けていった。

森川将光さん、34歳。一家の大黒柱、おやじボクサーの挑戦はまだまた終わらない――

「森川さんはこう語る。」「自分で限界を作ると伸びない。だから限界を作らない。考えることでより強くなる。今の自分に何が足りないのかを常に考えて、練習の中で課題を見つけながら克服していく。その繰り返しです。」「現状に決して満足せず、前進姿勢を貫く。これが強さの秘訣かもしれない。」

The OYAJI FIGHT!

●ザ・おやじボクシング

33歳以上を対象としたアマチュアボクシングの大会。OFB実行委員会主催。地方大会からチャンピオンカーニバルなどがある。大会は、年齢ごとに4段階のカテゴリーが設定。体重別の10階級で試合を行い、タイトルマッチ制度を導入。ルールは、1ラウンド2分の3ラウンド制。

Boxing

遅咲きの新星が九州王座に おやじボクサーの熱き挑戦



森川 将光さん

●Profile
もりかわ・まさみつ。
身長170^{cm}、体重59^{kg}。ザ・おやじファイト！熊本大会R33フェザー級の九州王者。得意技は強烈な左アッパーとフック。妻と子ども3人の5人家族。辺田見在住。34歳

「鍛」え抜かれた肉体と無駄のないシャープな動き、試合の流れを読む天性の勘を武器に、遅咲きのボクサーが新屋のごとく九州王座へと一気に駆け上がった――
「ザ・おやじファイト」熊本大会が平成22年11月、熊本市食品交流会館で行われて、森川将光さん(辺田見)がR33フェザー級で九州初代王座に輝いた。
「感無量。家族に勝利を伝えられたことが一番うれしかった」と喜びをかみしめる。

高校卒業後は専門学校へ進み、学業とボクシングを両立させる森川さん。19歳で念願のプロボクサーライセンスを取得して、公式戦のリングにたった。結果は敗戦。プロの厳しさを自らの肌で感じた。以来、ジムとリングから遠のいていった。「試合で負けたこともですが、自身の心が弱かった」と振り返る。
クシングを辞めて、10年以上が過ぎていた。仕事に就いて、家庭を築き、幸せな日常を手に入れていた森川さん。けれど、ボクシングへの未練が心のどこかに残っていた。そんな時、熊本ボクシングジム会長から練習の誘いを受ける。「自分の中で後悔しなくなかった」と再開を決断した。仕事と家庭の合間に趣味でボクシングを再スタートした森川さん。「練習をするだけでなく、目標を持ちたかった」と「ザ・おやじファイト」熊本大会の出場を決めた。

は「進」退の攻防が続き、3ラウンドでも決着はつかず判定に委ねられた。ジャッジが森川さんに告げられた瞬間、夢にまで見た初勝利を手に入れた。「以前は試合で頭が真っ白になってた。今は周りがよく見える」と自己分析する。復帰戦から数カ月後、九州王座のタイトルマッチが森川さんの元に舞い込む。「やるからには常に上を目指したい。おやじになってもやれることを証明したかった」と出場に迷いは無かった。

九州王座という高い目標を持った森川さんは、筋力トレーニングの練習を中心に、以前にも増して自らを追い込む。スピード重視のスタイルに、相手を打ち負かさずパワーと忍耐力を身に付けていった。

The OYAJI FIGHT!

●ザ・おやじボクシング

33歳以上を対象としたアマチュアボクシングの大会。OFB実行委員会主催。地方大会からチャンピオンカーニバルなどがある。大会は、年齢ごとに4段階のカテゴリーが設定。体重別の10階級で試合を行い、タイトルマッチ制度を導入。ルールは、1ラウンド2分の3ラウンド制。